

ジュニア選手育成強化事業「ひろしまスポーツアカデミー」について

1 「ひろしまスポーツアカデミー」の概要

今年度から、「スポーツ競技力向上」に向けて重要な「ジュニアアスリートの発掘育成強化」について、大きな課題のひとつである中学校段階の発掘育成を目的とした新たなプログラム「ひろしまスポーツアカデミー（第1期生）」を実施している。

(1) 対象者

県内中学生

(2) 内容

優れた指導者，練習施設，有望な選手等を有し，国体での得点が期待できる4競技（ボート・カヌー・ホッケー・ボウリング）に特化し，競技ごとにアカデミー生（第1期生）を選考し，育成を図る。

(3) スケジュール

令和4年2月～3月 競技毎の選考会
 令和4年4月10日 第1期生認定式・開校式
 令和4年4月～ 共通プログラム・競技毎の育成プログラム実施

2 実施状況（第1期生）

競技名 (拠点)	認定数	主な実績	実施状況
ボート (廿日市市 ・福山市)	12名	・5名が「第31回全国中学新人競漕大会(10月)」に出場予定	
ホッケー (広島市)	27名	・2名が日本スポーツ振興センター運営『J-STARプロジェクト』*第4期生認定 ・6名が「U-15日本代表選考会(9月)」参加予定 ・11名が「2022全日本中学生都道府県対抗ホッケー選手権大会(11月)」参加予定 ・コカ・コーラレッドスパークスと連携	
カヌー (江田島市)	8名	・2名が「第77回国民体育大会中国ブロック大会」出場⇒予選敗退 ・3名が「令和4年度全国中学生カヌースプリント選手権大会」出場⇒2名は、シングル・ペア予選敗退，1名はペア決勝9位，シングル準決勝敗退	
ボウリング (東広島市)	15名	・2名が「第77回国民体育大会中国ブロック大会」出場 ⇒ブロック大会を突破， <u>本国体出場枠(少年の部)獲得</u>	

※ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト (J-STAR) : スポーツ庁等とともにオリンピック大会など、世界レベルの競技大会で輝く未来のトップアスリートを発掘するプロジェクト

3 予算

14,500 千円（単県）

4 今後の対応

次のとおり，第2期生の募集に向けて準備を行う。

(1) 募集対象学年・募集人数

県内の小学6年生～中学2年生

競技	募集人数	競技	募集人数
ボート	15名程度	カヌー	10名程度
ホッケー	20名程度	ボウリング	5名程度

(2) スケジュール（予定）

令和4年9月中旬 県内小中学校に周知
令和4年10月 体験会実施
令和4年11月 競技適性テスト(第一次)実施
令和5年1月 基礎体力テスト(第二次)実施・選考
令和5年3月中旬 2期生認定式・開校式
令和5年4月～ 共通プログラム・競技毎の育成プログラム実施

5 関連情報

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/257/hiroshima-sports-academy.html>